

令和4年  
第2回臨時会  
第2回定例会



※撮影のため、  
アクリルパーテーションを外しています



### タブレット端末利用の試行を始めました

議会運営の効率化や活性化と紙資源の節約に取り組むため、令和4年第1回定例会からタブレット端末利用の試行を始めました。

令和4年第2回定例会では、タブレット端末及び議会資料閲覧システムの利用により、約2,500枚、紙を削減しました。

今後もさらなる議会の活性化、議員活動の充実を目指して取り組んでいきます。

	審議件数	可決・採択	否決・不採択
市長提出議案	20	20	0
条例	3	3	0
予算	3	3	0
その他	14	14	0
議員提出議案	3	2	1
陳情	3	2	1

※「可決・採択」には、同意、趣旨採択を含んでいます。

トピックス

### 新型コロナワクチン接種事業費等に関する補正予算を審査・可決しました

7面へ

第2回臨時会を開催し、一般会計補正予算を審査しました。

### 「子どもの健やかな成長のため、教育現場でのマスク着用について幅広い理解とその周知を求める陳情」を趣旨採択しました

7面へ

※趣旨採択 陳情事項の趣旨は賛成だが、その一部の実現が困難と思われる場合に行う意思決定

8面	7面	6面	5面	4面	3面	2面
編集後記 会議録の公開予定 寄附行為の禁止 次回定例会のお知らせ	議案の議決結果一覧 会議の開催状況 陳情の結果 次回定例会のお知らせ	議案の議決結果一覧 会議の開催状況 陳情の結果 次回定例会のお知らせ	一般質問の要旨 小林 たつや (自民) 遠藤 源太郎 (自民) 田村 ひろゆき (無所属④)	一般質問の要旨 中川 清志 (自民) 富永 雄二 (自民) 坂井 かずひこ (自民) 酒井 ごう一郎 (自民) 田中 のりあき (自民) 稲垣 裕二 (自民)	一般質問の要旨 小幡 勝己 (公明) 小峰 和美 (無所属①) 納田 さおり (無所属③) 佐藤 大介 (立憲) 森 しんいち (立憲) 山田 忠良 (自民)	一般質問の要旨 保谷 清子 (共産) 藤岡 智明 (共産) 田代 伸之 (公明) 大林 光昭 (公明) 藤田 美智子 (公明) 佐藤 公男 (公明)
	委員会の審査から 予算特別委員会の審査から	議長公務 議会NEWS 政務活動費の公表				一般質問の要旨 森 てるお (無所属②) 後藤 ゆう子 (ネット) かとう 涼子 (ネット) 大竹 あつ子 (共産) 中村 すくる (共産)

紙面の紹介(もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。  
(デジ版・CD版)

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら  
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

### 違法な法定ビラは市長に責任がある 選挙管理委員会は公平公正と言えるのか



無所属② 森 てるお

**問** 昨年の市長選挙で、池澤市長の確認団体が発行した法定ビラ1号、2号は違法ビラと認定された。市長はこの法律違反をどう認識しているのか。政治的、道義的責任はどうか。

**答** 司法の判断として尊重すべきもの。私の考えは昨年議会でも述べた。

**問** 裁判の結果をどう考えているのか。政治的、道義的責任はどうか。

**答** 判決は裁決の取消しと選挙無効の請求を棄却したもの。

**問** 法定ビラは違法。確認団体代表、指田純西東京市医師会会長が刑事告発され、捜査されている。市長に責任がある。再発防止に何が必要か。

**答** 私の考えを十分に伝えること。

**意見** 政治的にも道義的にも責任を感じているようにはとても思えない。

**問** 選挙管理委員会での異議申立ての審査で委員が退席した。なぜか。

**答** 利害関係があるからと委員長が自ら退席した。

**問** 公正公平であるべき委員会に利害関係者がいる。どんな利害か。

**答** 内容は承知していない。

**問** 委員長は政党の役員と聞かすか。

**答** 承知していない。

**意見** 利害があり審議から外れる。理由は言えない。これで選挙管理委員が務まるのか。辞職するべきだ。



### 消えた子育て世帯10万円給付金 不親切な申請手続の改善を求める



生活者ネットワーク かとう 涼子

**問** 10万円の子育て世帯臨時特別給付金を受け取れなかった市民がいる。高校生のいる世帯は自ら申請書の取得、提出が必要との情報が、十分に伝わっていなかったのではないかと。救済はしたのか。

**答** 広報で繰り返し周知してきた。締切り後は市として対応しかねる旨を伝え、ご理解をいただくよう努めた。

**問** 市報には申請方法の記述もなかった。市民に届かなければ情報は無いのと同じ。内容を検証すべきだ。

**答** 制度が複雑化する中、より分かりやすい周知に努めるのは行政の責任。今後は十分に配慮し対応したい。

**意見** 申請書を郵送したり、申請期限を延長した自治体もあった。あらゆる行政手続で、市民が権利を行使できるよう最善を尽くしてほしい。

**ケアする人も大切にされる社会へ**

**問** ケアラー(介護者)に「あなたの人生も大事」と言える社会をつくるためには、ケアラー支援条例が必要だ。まずは高齢、障害、教育等の個別計画にケアラー支援の具体的な施策を盛り込むことを要望する。

**答** 介護等で大きな負担を抱えるケースは少なくない。ケアラー支援の必要性を共通認識とするため、今後、個別計画策定の中で検討する。



### 国保料の段階的引き上げにより、2039年には現在の1.5倍に。計画を見直しせよ!



日本共産党西東京市議団 中村 すぐる

**問** 本年3月に再策定された国民健康保険財政健全化計画では、2039年までに法定外繰入を解消するために、国保料を段階的に引き上げるとしている。この計画がそのとおりに実行された場合の国保料を伺う。

**答** 世帯主の給与収入が400万円、夫婦と子ども2人のモデル世帯で試算すると、現在年間約35万円の国保料が、法定外繰入がなくなる影響により約51万円となる。

**問** 今でも高すぎる国保料が財政健全化計画により、さらに約1.5倍にも引き上がることになる。これでは市民生活の持続可能性が損なわれる。財政健全化計画で指摘されている国保の構造的な問題も、更に悪化することになるが、見解を伺う。

**答** 政府の全世代型社会保障構築会議では、給付と負担のバランスにつ

いて、「将来世代への負担を先送りせず、能力に応じて皆が支えあうことを基本」としている。

**意見** 国民健康保険は、憲法25条に基づいて生存権を全国民に保障する根幹の制度であり、共助ではない。基礎自治体としても、とりわけ子どもの均等割軽減を独自で行う等、市民生活を守るための対応を求める。



## 一般質問の要旨

第2回定例会で26人の議員が行った主な内容についてお知らせします。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

質問の全文は会議録に掲載します。会議録の公開予定等は8面をご覧ください。

一般質問とは、議員個人が市政全般について市長や教育委員会などに質問することです。

西東京市議会では、答弁時間を含めて1人当たり50分の持ち時間で行っています。



本会議の様子は議会インターネット中継から視聴することができます。QRコードからアクセスしてください。

※公開期間は、定例会分については、次の定例会の初日の録画中継が公開されるまで、臨時会分については、公開の日から3か月間です。

### 香害の周知方法を、根本から見直せ! 食材費補助から給食無償化を視野に!



生活者ネットワーク 後藤 ゆう子

**問** 強い香りで健康被害を訴える人がいる。市の啓発の状況は。

**答** ホームページで周知。香害関係省庁合同で作成した「香害」に関する注意喚起ポスターを掲示している。

**意見** 掲示場所に課題あり。掲示場所や掲示期間について、どこが効果的かを改めて検討せよ。市民周知を根本的に見直せ。

**問** 街路樹は温暖化対策に最適な樹種に変更すべきと思うが、見解は。

**答** 樹種の選定は市内の意見を踏まえ検討する。

**問** 障害の有無等に関わらず誰もが一緒に遊べるユニバーサル遊具を設置したインクルーシブ公園整備を望むが、見解は。

**答** 公園のリニューアルは市民協働で進めることとしている。インクルーシブ遊具などの情報を提供した上

で、公園機能の充実、活用の自由度を高くし、多様な意見を伺いながら整備を進める。

**問** 給食費の無償化を実施した場合、市の財政負担はいくらか。

**答** 小学校でおよそ5億2,000万円、中学校で2億5,000万円程度となると見込まれる。

**意見** 無償化を視野に入れるべき。



### 明石市は子ども予算を2倍にし、人口も税収も増えた。子育てしやすさ1番の市を目指せ



日本共産党西東京市議団 大竹 あつ子

**問** 明石市では子育ての予算を少しずつ増やし、5つの無料化(高校生までの医療費、中学生の給食費、第2子以降の保育料、遊び場利用料、満1歳までのおむつ代)を所得制限なく自己負担なしで行っている。結果、人口も税収も増えた。本市も子どもの予算を増やし、子育てしやすさ1番のまちを目指すべき。市長の「子どもがど真ん中」の本気度は。

**答** 今コロナ禍などで様々に困っている方々にしっかりと寄り添った政策展開ができるように市としても考えていきたい。

**意見** 子育て世帯の支援、職員配置がまず必要。中学校給食の2割補助は約5,000万円できる。検討すべき。

**問** 本市の特別養護老人ホームの待機者は932人と近隣市と比較して3

倍近く多い。待機者の名簿の整理ができていないからではないか。また待機期間が5年を超えるなど長期にわたり、介護者の負担は限界で市民の増設の要望は大変多い。特別養護老人ホームの増設を求めるが見解は。

**答** 待機者の算出の検証を行う。増設については民間事業者が整備を希望する場合に協議をしている。

**意見** 民間からの設置を待つだけでなく、施設を計画的に増やすべきだ。



\*インクルーシブ公園 世代や身体能力の差に関わらず、すべての人が利用できることを目的として設計された遊具広場のこと。

### 物価高騰！暮らし・営業守る緊急対策を 安易な家庭ごみ料金改定は行わないこと



日本共産党西東京市議団 藤岡 智明

**問** ロシアのウクライナ侵略、アベノミクスの異次元の金融緩和等の要因で、急激な物価高騰が市民生活と営業を脅かしている。当市議団アンケートの中間集計では、「暮らしが厳しくなった」は53%に及んでいる。①地方創生臨時交付金の本市への交付規模は。②生活保護世帯を含む生活困窮者への緊急見舞金、高齢者・障害者施設への食材費と送迎車両輸送費補助、保育所食材費補助、市内事業者への光熱費や家賃等固定費直接支援は待ったなしだ。緊急対策の検討はされているのか。

**答** ①交付金限度額は5億175万7,000円。②現在市内にて必要な支援の検討を行っており、速やかに対応が図れるよう調整を進めている。

**意見** 5億円の交付金を市民生活と営業に活かす観点を持ち合わせよ。

#### 家庭系ごみ料金改定について

**問** 事業系一般廃棄物手数料の改定が示されたが、家庭系ごみ手数料の改定をどう考えるのか。

**答** 廃棄物減量等推進審議会の答申を踏まえ、使用料・手数料等の適性化基本計画に基づき、市使用料等審議会に諮問する。

**意見** 基本は徹底した説明責任、市民合意だ。安易な改定は許されない。



### 非核・平和都市宣言自治体の市長として、 核兵器共有の議論に対して反対の表明を！



日本共産党西東京市議団 保谷 清子

#### 核兵器共有の議論について

**問** 今、ロシアが核兵器による威嚇を行っていることを口実に、日本でも核共有を議論すべきという声が自民党の一部や維新の会から上がっている。非核・平和都市宣言を行っている自治体の市長の見解を伺う。

**答** 非核・平和都市宣言の中で、「あらゆるものの破壊を招く核兵器をなくすこと」を掲げている。平和市長会議などを通して、恒久平和に向けた取組を進めている。今後も引き続き平和事業を推進する。

**意見** 核兵器共有に対する市長の見解が述べられていない。今、日本がなすべきは、核兵器禁止条約に参加し、非核の世界平和を築く先頭に立つことだ。市長から、岸田首相に意見を上げようことを求める。

#### 75歳以上の医療費2倍化について

**問** 10月1日より、75歳以上の医療費窓口負担が薬局の薬代も含めて、現在の1割が2割になる。全国で370万人が対象となるが、物価高などで厳しい暮らしの高齢者にとっては、深刻な医療抑制につながる危険がある。市の見解を伺う。

**答** 自己負担額の支払いが困難な方については、お困りの状況を伺い、丁寧な対応に努める。



### 市民の多様な声を反映したまちづくりを推進



西東京市議会公明党 大林 光昭

**意見** 自転車の安全対策として、事故多発地点、交差点等での警察による取締り参加や体験型交通安全教室を実施して対策を講ずるべき。

**問** 市内の分譲マンション等の老朽化や居住者の高齢化が懸念される。管理不全に陥れば、周辺住環境に影響を及ぼすため、管理状況を把握して必要な支援をすべき。

**答** 令和4、5年度に次期計画を策定する中で検討する。

**問** 6月1日から改正動物愛護管理法が施行された。人間と動物が共生できる社会を目指し、改めてしつけ方教室を開催するなど取組を進めるべき。

**答** 犬の登録件数が増加しており、犬のしつけ方教室をエコプラザ西東京で再開するなど、しつけやマナーの啓発に努めていく。

**意見** 国際情勢の緊張が高まる中、平和の大切さを改めて考え、揺るがない平和を構築するため、平和事業に若者の参画を得て取り組むべき。

**問** コロナ禍で学校行事が中止、縮小された。児童生徒の参画でこれからの行事の在り方を検討すべき。

**答** どのような企画がよいか教員と子どもと一緒に考えるなど、今後の学校行事の在り方を検討する。



### 物価高対応に万全の対策を。市民の暮らしと 市内事業者を守る取組を迅速に実施せよ。



西東京市議会公明党 田代 伸之

**意見** 西東京市議会公明党は、黨員支持者の皆様をはじめ多くの市民の皆様へ御協力をいただき、市政アンケート調査を実施。今後のまちづくりについて、1万7,709人の方々から率直な御意見、切実な御要望など数多くいただいた。アンケート結果に基づく要望を提言書とし、池澤市長、木村教育長に提出。今後の各種計画策定や予算編成に誠意を持って反映させ、「未来が輝く西東京市づくり」を力強く進めることを求める。

**問** コロナ禍による影響や物価高により、市民の暮らし、事業者の事業継続への影響が懸念される。今後の地方創生臨時交付金活用の検討において実態把握に努め、市議会公明党が提出した「物価上昇への緊急対策を求める要望書」の反映を求める。

**答** 要望書は市民の暮らしや市内事業者の声として受け止めた。市民の皆様、関係機関の御意見を伺い速やかに対応が図れるよう調整する。

#### その他質問

- ◇若年健診事業
- ◇行政のデジタル化
- ◇窓口サービスの向上
- ◇認知症施策
- ◇学校における子供の心のケア
- ◇ヤングケアラー対策



### 田無三中の建て替えの際は行政窓口を設け、 地域住民のコミュニティ施設との複合化に！



西東京市議会公明党 佐藤 公男

**問** 田無三中の建て替えについて、今後の公共施設再編のモデルとなるよう行政窓口や多世代が集える居場所などの複合施設とすべき。

**答** 身近な場所での相談窓口や多世代の居場所づくりを含め検討する。

#### 東京街道の安全対策を

**問** 道路幅が狭く片側歩道の東京街道に、外側線や自転車ナビマークの設置、歩道上に複数ある鉄板の改修、市道2272号線を横断する交差点への歩行者用信号機の設置を求める。

**答** 外側線及び自転車ナビマークの設置を検討する。歩道上の鉄板は順次補修する。信号機は田無警察署に要請する。

#### はなバスを西東京中央総合病院へ

**問** はなバス第4北ルートを、要望の多い西東京中央総合病院を経由するルートにするよう求める。

**答** 同病院の経路は道路幅員上制約がある。第4南ルートの南町6丁目停留所からは歩いて5分なので、周知のための案内方法を検討する。

**路線バスを西原総合教育施設経由で**

**問** 路線バスを西原総合教育施設前を通るルートにするよう求める。

**答** 3・4・26号線への路線バスの運行についてはバス事業者に検討を要望する。



田無第三中学校

### 不安定な待遇で働く女性に希望の未来を！ ランドセルの過重から児童の成長を守ろう！



西東京市議会公明党 藤田 美智子

**問** 不安定な待遇で働く女性が、コロナ禍で失業したり収入を削られた。安定した収入が得られるようこれまで交付金を活用した就労支援を求めた。進捗状況を伺う。

**答** ロールモデルとなる講師を起用し、講座を9月から4回実施する。女性支援に関する連絡調整会議にて、市内の情報共有も行った。課題、困難を抱える女性に向けた就労講座の開催を通じ、生き生きと個性と能力を発揮できる社会の実現を目指す。

**問** ランドセルの過重や健康被害の相談を受けた。体重19キログラムの小学1年生女兒の荷物6.3キログラム。体重70キログラムの男性では23キログラムの荷物に匹敵する。利用しない教科書やタブレットまで入っていた。未成熟な骨格と身体への影響のほか、転倒などのリスクもある。早急な改善を求める。

**答** 児童によって、身体の発達への懸念があると承知している。タブレットの持ち帰りを減らす、必要のない教科書を学校に置くなど、重量を軽減するよう学校に指導していく。

#### その他質問

- ◇教育の「個別の支援計画」
- ◇小学校男女同室着替え改善
- ◇下野谷遺跡出土品の電子化



出来ないから何もしないではなく  
出来ない中でも見つけ出せ



無所属① 小峰 和美

問 大事な事業の判断を、何でも「コロナ」だから出来ない。まるで「思考停止」になっているようだ。「出来ない理由」を考えるのではなく、どうすれば「出来るのか」知恵を出し合うべきではないか。

答 いろいろな場面での影響は認識している。国や東京都、さらに感染状況を注視し、体制を整える。

問 「コロナが心配だから中止にした」、「コロナだから出来ない」など子どもたちは、2度と戻ることの出来ない学校生活を振り回された。厚生労働省の専門機関は、学校行事などは子どもの成長・発達にとって「極めて重要」とし、できるだけ実施すべきだと考えを示した。「失われた時間や経験は後から取り返すことができず、子どもたちの一生に関わる負の遺産となる」と指摘した。

答 感染症の拡大防止のため、学校行事を苦渋の決断として延期や中止とした。今後は感染症対策を徹底した上で順次実施していく。

問 国の支援施策だけでなく「これだ」と思う施策を実現せよ。

答 長引く感染流行により苦労しているという声は伺っている。国や東京都の動向に注視しつつ、適切な支援を検討していく。



市民に寄り添う  
きめ細かな市政運営を！



西東京市議会公明党 小幡 勝己

問 市長の政治姿勢について伺う。

答 皆様のところに向き、その場で感じたことを大切に市政運営する。

問 次期総合計画への行財政需要に対し財源確保に努めよ。

答 第5次行財政改革大綱を踏まえ、財源の確保と基金残高回復に努める。

問 ひばりが丘中学校が解体され、どこに避難するのか？と市民から声が上がっている。

答 地区による避難所の指定はない。

問 子ども家庭庁設置法案・こども基本法案と、今後の市政との関係は。

答 子どもがど真ん中、子どもにやさしいまちを目指してまいります。

問 老人クラブの現状と課題は。

答 会員数減少が課題。運営費補助金実績報告は記入しやすくなりました。

問 高齢化における施設需要の方向。

答 現在特養の待機者は932人、地域密着型サービスの整備を図る。

問 \*リトルベビーハンドブックを。

答 小さく生まれたお子様への育児支援を丁寧に行う。

問 スポーツ施設へ、車で通う方に対して、利用料の負担軽減を。

答 現在も負担軽減を行っている。

その他の質問

◇新東大農場通りと谷戸新道との丁字路

◇伏見通りと新青梅街道の交差点



戦後の日本を支えてきた世代が  
いつまでも安心して心豊かに暮らせるまちへ



立憲フォーラム 佐藤 大介

問 1人暮らしの高齢者は、2035年には全国で841万人になり、孤独死も増加すると予測されている。この3年間、AI技術による見守りを提案してきたが、検討状況を伺う。

答 1人暮らしの御自宅に高齢者見守りロボットを提供するなど、新たな民間サービス等を導入する自治体がある。今後、先進自治体へのヒアリング等を実施していきたい。

意見 人による見守りは限界がある。寂しく1人で亡くなる方を少しでも減らすために、早急な取組を心から願います。

問 後期高齢者の医療費自己負担割合を所得により1割から2割に増額することにより、受診抑制がさらに加速し、健康悪化を招くのは目に見えている。コロナ禍での増額は撤回すべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 後期高齢者のうち、被保険者が窓口で支払う負担を除いて約4割は現役世代の負担。現役世代の負担を抑え、国民皆保険制度を未来につなげていくためのものと認識している。

その他質問

- ◇視覚障がい者支援
- ◇火災時の対応
- ◇同性パートナーシップ制度



フェアな選挙を語らなかった池澤市長  
ど真ん中にある子ども達に正義を示せるのか



無所属③ 納田 さおり

問 市長選挙異議申立て裁判で法定ビラにおける氏名類推事項の違法性が確定した。正義のない選挙だった。年末に市議選もあり、改めてフェアな選挙とは何か市長に伺う。

答 市議選に物申す立場ではない。

問 独禁法違反で指名停止になった業者に、コロナワクチン4回目接種券の印刷を発注した。コンプライアンスに対する市の認識を伺う。

答 印刷期日が間に合わず、指名停止業者への発注は適正だった。

問 人事行政に疑問等が呈されている。管理職の人事異動における目的や理念、将来性を伺う。

答 職にふさわしい能力に基づいた適正ある職員配置に努めている。

問 災害廃棄物処理計画が策定されたが、仮置き場の具体的な場所が設定されず実効性に大きな課題だ。

答 被災地や先進市の事例研究を行い全庁的に検討していく。

問 都市機能が集積しているのに立地適正化計画を基にする都市計画マスタープランの策定はおかしい。

答 国の財政支援のために必要。

問 縄文ブームは下野谷遺跡の好機。ガイダンス施設設置の実現を。

答 保存活用計画でガイダンス施設の設定が位置付けられている。



下野谷遺跡特別展示の様子

国民保護を強化し市民のくらしと命を守れ！  
有機農業推進でオーガニックなまちづくりを



自由民主党西東京市議団 山田 忠良

防災施策について

問 1万台購入した戸別受信機の現在の配布状況は。

答 現在まで対象者約2,000人から申請があり概ね配布が完了している。今後は対象を拡充して貸与を検討していく。

問 対象の拡充とは原則全ての市民が申し込めるのか。

答 防災行政無線が聞こえづらい市内居住者を対象と考えている。

より実践的な国民保護体制を

問 現行の国民保護計画は災害対応に準じた作りとなっており、弾道ミサイルなど武力攻撃に対する体制が不十分だ。市民の避難誘導などより実践的な訓練が必要と考えるが、市の見解は。

答 東京都は先日、地下施設109箇所を緊急一時避難施設に指定した。

今後も国や東京都と連携し国民保護に万全を期す。

\*オーガニックビレッジ宣言を！

問 食料安全保障や農地保全のためにも、都市型のオーガニックなまちづくりを進めるべきだ。

答 国や東京都の動向に注視するとともに、東京都農業会議や他市の取組状況等も参考にしながら情報収集に努めてまいります。



市長は山積する課題に  
どのように向き合っていくのか？



立憲フォーラム 森 しんいち

問 乳幼児健診会場が市内に1箇所しかないことに対して、市長は課題認識を持っているのか。

答 市長として場所的なことへの課題は持っている。医師会と市と話し合う場をつくって、医師会の先生方の考えも聞いてみたいと思う。

問 学童クラブの待機児童は、その学童クラブに空きができるまで待つことになるが、利用頻度が少なくなった利用者に対して継続の意思確認をしても良いのではないかと。

答 利用者へ意向などを毎月確認し、状況の把握に努めて円滑な入会案内につなげていく。

問 東京都が今年秋から全中学校で実施する中学校英語スピーキングテストの詳細と本市の英語教育の実態について伺う。

答 東京都教育委員会では、スピーキングの学習の充実を目指している。本市においても、生徒の使える英語力の育成に取り組んでいる。

問 市内に新たにできる住宅街の道路は袋路状道路が多い。災害面等から道路認定に問題はないのか。

答 防災上の観点から見て好ましいものではないとされているが、道路の幅員や転回広場の設置箇所数などの基準を定め指導している。



\*リトルベビーハンドブック 主に1,500グラム未満で生まれた赤ちゃんとその親のために特別に作られた手帳。赤ちゃんが小さく生まれた場合、母子手帳に記載された成長曲線や月齢ごとの発達の目安と成長の過程が違うため、記録ができず、それによる精神的な負担も大きいとして、導入する自治体がある。  
\*オーガニックビレッジ宣言 みどりの食料システム戦略を踏まえ、有機農業に地域ぐるみで取り組む産地(オーガニックビレッジ)の創出に取り組むことを、市町村が対外的に宣言するもの。

### 物価高騰への対策が急務！ 生活者と市内の小規模事業者への支援を！



自由民主党西東京市議団 富永 雄二

**物価高騰への市の対策について**  
**問** このところ、急激な円安、そしてウクライナ情勢が不透明感を増す中、物価が上昇している。本市としての今後の対策を問う。  
**答** 物価高騰の影響を受ける生活者や事業者の負担の軽減を図るため、本定例会では、小中学校の給食食材の高騰分に対応するための対策を、提案させていただいた。現在、必要な支援の検討を行っている。  
**意見** 速やかに対策を講じていただくよう要望する。事業者の方々については、直接的な給付支援が現状の対策として有効であると考え。実態把握に努めていただき、事業者の方々の下支えもしてほしい。

**GIGAスクールについて**  
**問** 中学校の生徒会の生徒を中心に「タブレットルール3きょうだい」

が制定され、「ゲームや動画を利用しない」と定められた。保護者の方々からはこれらの利用を制限する設定を希望する声が届いている。教育委員会の見解を問う。  
**答** 一定の制限はかけているが、ゲームや動画を全く利用できない強さでの制限は行わない。

#### その他の質問

◇施設別行政コスト計算書について



中学生がタブレット利用のルールを小学生に伝える様子

### 実体験が子ども達を育てる 市職員の市民協働を推進すべき



自由民主党西東京市議団 中川 清志

**問** 自尊感情の重要性、体験活動・探究的な時間をどう考えるか。  
**答** 学校での児童生徒の自尊感情を高める教育活動には、自己肯定感や自己有用感を実感できる学びが不可欠。他者との関わりや協働的な学びを重視する総合的な学習の時間は、実社会、実生活の中で自ら課題を設定し、解決の過程において様々な人と出会い、価値ある体験を重ね、自分や友達のよさに気づき、社会に参画しようとする態度を養う。興味や関心に基づく探究的な学びは、他者からの評価やまなざしを強く感じる機会を得て、自己肯定感や自己有用感を確かにする。教育委員会としても、感染症対策を徹底しつつ、各校における体験活動や探究的な学びを支援していく。

**問** 職員研修として市民の活動などに参加してはどうか。  
**答** 職員が市民活動の現場で、作業を行うことは、市民サービスの向上に寄与する有為な取組。市特定事業主行動計画で、職員は地域社会の構成員として子育て支援に積極的に参加することが期待され、子ども・子育てに関する活動への貢献に取り組むとされる。研修として、どのような活動に参加できるか検討したい。



### 共生社会の実現を目指す！ みんなでつくる！西東京市！



自由民主党西東京市議団 酒井 ごう一郎

#### ヘルプマークについて

**問** 障がいの有無に関わらず相互に理解し尊重し合う共生社会の実現が必要だ。ヘルプマーク、ヘルプカードの今後の取組は。  
**答** 特に災害時には支援を必要とする機会や困りごとが増え重要性が増す。今後の取組を検討する。

**電子図書について**  
**問** 妊娠中や子育て中の方も図書館に行かずに借りられる。検討は。  
**答** 図書館協議会の意見も聞き図書館計画に沿って計画を進める。

**多胎児出産について**  
**問** 他自治体では多胎児出産特有のデータやアドバイスを盛り込んだ冊子を配布している。支援体制は。  
**答** 子育て応援アプリいこいこを活用して効果的な情報発信をする。

**問** 文理台公園のリニューアルについて民間活力の検討状況は。

**答** 情報収集を行っている。事務所や駐車場、キッチンカーの設置などが必要だ。課題の整理を行う。

#### その他質問

- ◇都立東伏見公園音楽フェス
- ◇めぐみちゃんメニュー
- ◇高齢者の活動場所の確保
- ◇二宮金次郎像の活用
- ◇ごみの減量への取組



### 田無駅南口駅前広場整備の状況について 高齢者の見守りについて



自由民主党西東京市議団 坂井 かずひこ

**問** 田無駅南口駅前広場整備は今年度都市計画変更の内容を踏まえた修正設計を実施することと事業認可の最終年度となっていることから事業認可の延伸を予定していると同っている。事業の進捗状況と今年度の予定を伺う。  
**答** 令和4年度の取組としては駅前広場内のレイアウトを含めた修正設計に着手した。また事業認可期間が令和4年度末となっていることから事業認可の延伸を行っていく。  
**問** コロナ禍においては高齢者の方の見守りが特に重要と考える。ICTを活用した民間サービスを取り入れるよう提案したがロボットの見守りの活用等の検討状況を伺う。  
**答** 特に高齢者単身世帯の増加が見込まれる中、様々な関わりによる見守りは重要になると認識している。

令和3年度は3年に一度実施している「75歳以上の高齢者の方の生活状況調査」の中で一人暮らしの高齢者の方の状況把握に努めたところであり現在取りまとめを行っている。今後の検証も踏まえ引き続き地域包括支援センター職員や民生委員の方などと連携を取りながら気になる高齢者の方に声をかける等対応を図っていく。



田無駅南口

### 教育委員会は約10年間議論を放置か!? エリアの必要な施設は地域特性も考慮を。



自由民主党西東京市議団 稲垣 裕二

#### エリア(圏域)について

**問** 核となるような施設の位置づけや必要な施設配置の基準は。  
**答** エリアの核となるような施設については、学校の更新時期を見据え、学校施設を基本に多様なサービスの提供や地域の拠点の検討を進めたい。

**電子図書館について**  
**問** 電子図書館サービスの導入は地方創生臨時交付金の活用対象事業か。  
**答** 交付金の対象となる。  
**問** 約10年前の図書館協議会で電子図書館の在り方が検討されている。当時コンテンツ数が未熟だ、市民ニーズが低いなどの理由で時期尚早とされた。その後コンテンツ数は増え、コロナ過で電子媒体のニーズは確実に高まっている。交付金の対象事業でもあり予算確保も可能ではないか。

**答** コンテンツ数の維持や予算の確保が難しいなどの意見もあり協議会の意見も頂きつつ検討を進める。

**問** 若者や小中学生は、紙も電子媒体もそう区別なく扱っているのではないか。電子図書館へ踏み切らない教育委員会の考え方は。  
**答** 財政負担が続く、導入については今後検討。

**意見** 西東京市は10年前に議論しておきながらなぜ取組を進めないのか。



### 地域の安心・安全に貢献している防犯カメラ 带状疱疹ワクチンへの費用助成について



自由民主党西東京市議団 田中 のりあき

**問** ひばりが丘北口商店街では、経産省の補助制度を活用して防犯カメラを設置した。設置から8年が経過して防犯カメラの更新を検討する時期となったが、防犯カメラに対する補助制度について問う。  
**答** 当時活用した中小企業庁の補助制度は終了しており、現在本市の防犯カメラの補助制度はない。今後、他自治体の取組等も参考に、東京都の補助制度の活用を検討していく。  
**問** 带状疱疹は、子どもの時に感染した水ぼうそうが治った後もウイルスは体内(神経節)に潜伏していて、加齢や過労、ストレス等で免疫が低下すると発症する。带状疱疹は、6年前から幼児の定期接種に使用される水痘ワクチンが50歳以上を対象に带状疱疹予防に使用できるようになった。ワクチン接種費用の助成を

行っている自治体もあるが、西東京市の考えを問う。  
**答** 带状疱疹ワクチン接種の費用助成は、市内の罹患状況等について、医師会との意見交換を行う。  
**問** ワクチン接種による発症予防や重症化予防など、医療費の抑制も図られると思われるが、考えを問う。  
**答** 市として、今後の国の議論の動向を注視していく。



ひばりが丘北口商店街の防犯カメラ

田無駅南口広場は本市の表玄関になる 整備の提言を続けて27年完成が見えてきた



自由民主党西東京市議団 遠藤 源太郎

問 新型コロナ感染対策、学校の対応は。欠席や自宅待機期間が長く、授業の遅れに不安を持つ方がいる。タブレットで自宅学習を保障せよ。
答 感染予防指針に沿い三密を避け行事も対策を徹底しコロナ禍以前に戻つつある。マスクは状況、場所により外す。授業の遅れ対策としてのタブレットの活用は、各校様々な対応手段として認識しており、実施に向け校長と相談し検討する。
問 田無駅南口広場整備は用地取得も数件進んだ本市南西部地域の新たな発展の起爆剤となる。広場のイメージ看板を設置し市民に周知せよ。
答 権利者の協力を得つつ、整備イメージを伝えるため看板は設置する。
問 公園等に雑草が繁茂しすぎ、機能が制約され種が飛び近隣の畑に迷惑がでる。石神井川上流の河床も雑

草や木が伸び不測の浸水等が心配。
答 年2回業者に除草の委託をしている。石神井川の件は都に要望する。
問 50ccを超える原付二種バイクが増え駐輪場に止められない事態に困った声がある。対応はどのように。
答 近年原付二種バイクの登録台数が大幅に増加している。市内4カ所の駐輪場に受け入れの整備をしたが今後拡大する方向で検討する。



石神井川

新型コロナウイルス感染対策の現状、防犯カメラの設置、つながり応援カードについて等



自由民主党西東京市議団 小林 たつや

問 新型コロナウイルスワクチン接種の3回目の状況等は。
答 5月末の接種率は65.3%、65歳以上で87.9%と、都の平均を上回る。4回目も5月25日から接種開始。
問 子どものマスク装着の対応は。
答 5月中旬に国の基本的対処方針で着用の考え方が明確化された。子どもの着用は2歳未満では推奨せず、2歳以上でもマスク着用は一律には求めない。それ以上の年代については、屋内では身体的距離が取れていない場合、他者との会話の場合、屋外では、会話を行う場合にマスク着用をすることとして周知している。
問 防犯カメラ設置更新について。
答 現在補助制度がないが、カメラは地域防犯に寄与していると認識。
意見 防犯抑止力及び犯罪撲滅の一躍を担う防犯カメラの設置、更新の

手厚い補助を願う。
問 ドッグラン建設について伺う。
答 愛犬家団体の協力のもとグループドッグランを2回行った。今後は指定管理者と常設に向け検討する。
意見 アンケートで抽出された課題の検討と指定管理者への依頼を願う。
問 高齢者応援カードとは。
答 つながり応援カードを65歳以上の方に8月下旬頃、お届けする。



ドッグラン

議長公務

東京都北多摩議長連絡協議会 会長市に就任

令和4年度の協議会会長に、本市議会の保谷なおみ議長が就任いたしました。

東京都北多摩議長連絡協議会は、平成5年に、地方自治の本旨に則り、相互の連携のもとに各都市の発展を図ることを目的に設立した西東京市を含む北多摩17自治体の市議会議長で構成する協議会です。

去る6月27日には、令和4年度の役員市である立川市、武蔵野市の両市議会議長とともに役員会を開催いたしました。



西武線の連続立体交差化はまだまだ先 いまできる「危険な踏切」の対策を



無所属④ 田村ひろゆき

問 平成26年3月の交通計画策定後、具体的な対応が図られた踏切は。
答 ひばりヶ丘駅西側のひばりヶ丘第1号踏切で対策を講じた。
問 改めて市内の全ての踏切を訪れ、メジャーを片手に幅を測ってきた。西東京中央総合病院に隣接する府中道にある田無第3号踏切、住吉小学校北側や栄町の健康広場の前を通る市道207号線上にある保谷第8号踏切は、いずれも踏切内の歩行空間が接続する道路よりも狭められている。拡幅を行うべき。
答 交通の円滑化や安全対策として効果的な対策の検討に努める。
問 田無庁舎の冷水機が使用できない状態が続いている。熱中症の危険が高まる時期を迎え、市民が気軽に水分補給できる冷水機の使用を再開すべき。文化施設やスポーツ施設は

どうなっているか。
答 中止しているいずれの施設においても、冷水機の稼働を再開させる準備をしている。
問 歩行中の喫煙、自転車に乗りながらの喫煙が迷惑だという声が多い。市内5駅周辺以外も路上喫煙防止地区に指定する等できないか。
答 今後の課題の一つとして調査研究する。



冷水機

議会 NEWS

政務活動費の公表

令和3年度会派別収支概要

令和3年4月～令和4年3月

政務活動費とは

議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、会派に交付するものです。当市議会では、議員1人当たり年額24万円(月額2万円)を支給しています。その支出内容については、毎年度、各会派が収支報告書に領収書等を添えて議長に提出します。領収書を含む全ての書類は、市議会ホームページ及び議会図書室(田無庁舎3階)で順次公開します。

Table with columns for Party Name (Number of Members), Expense Item, and Amount. Rows include Survey/Research, Observation/Training, Publicity, Broadening, Material Production, Material Purchase, Office Expenses, and Summary Totals.

\*1 返還額とは、各会派の支出額が交付額を下回ったため、市に返還された金額。 \*2 令和3年4月～5月は11名、令和3年6月～令和4年3月は10名

(単位:円)

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第2回定例会における各委員会での主な審査内容等についてお知らせします。

◇審査内容の詳細は会議録に掲載します。常任委員会の模様は、常任委員会中継から視聴できます。 ※公開期間は、次の定例会の委員会の録画中継が公開されるまでです。



常任委員会中継

企画総務委員会

「事務処理適正化の取組について」

【説明】現在の事務処理適正化等検討委員会では、他部署で起こった事実を正確に伝え、事実を自分事として捉え、予防策について部内に持ち帰り話し合い、それをまた委員会でも共有する。また、その内容を部内で意識共有し、課長が課の職員と事実の共有を図り、同じような事実、案件を未然に防ぐことができるような仕組み、体制としている。

【主な質疑】

問 公印の不適正使用等の事例での流れは。

答 即応委員会を発足し、速やかな解決と事態の収束に努めた。その後、事務処理適正化等検討委員会を開催し、分析・改善策を指示した。

問 事故対応会議が発足したことによる効果は。

答 即応的に効果があったものと考えている。

問 職員の体制の在り方などの話は上がっているのか。

答 市全体でこういった事案について意識をしており、できるだけ組織力を上げていこうと取り組んでいる。

問 他の自治体の事例について、検討委員会でも本市に当てはめて考え、取り入れることによって、予防的な措置が検討できるのでは。

答 今後検討していきたい。

文教厚生委員会

「子どもの健やかな成長のため、教育現場でのマスク着用について幅広い理解とその周知を求める陳情」

【趣旨】教育現場におけるマスク非着用者に対してのいじめや差別をなくすため、様々な理由でマスクの着用ができない人がいること等について周知を求めるもの。 【市からの説明】マスクの着用は強制ではなく推奨としてきた。\*リーフレット「子どものマスクの着用について」は、本市のホームページ等に掲載し、周知を図っている。

【主な質疑】

問 子どもたちの人権に寄り添い、臨機応変に対応し、周知の仕方を変えていくことが必要と考えるが見解は。

答 感染症対策と子どもの理解を両立させることが大切だと思っている。

問 「マスクの非着用による差別やいじめ」の対策として、学校からの報告は受けていない。あらゆるケースを想定し、人権を基にした対応を整えていく必要があると認識している。

【結果】賛成全員で趣旨採択

建設環境委員会

「西東京市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例」

【説明】一般廃棄物処理手数料のうち、事業系一般廃棄物及び事業者から排出されるし尿の処理手数料について改定をするもの。 【主な質疑】

【主な質疑】

問 指定袋の料金(家庭から排出される廃棄物の処理手数料)の考え方は。

答 今後、一般廃棄物処理基本計画策定の答申を踏まえ、使用料等審議会に諮問をしていくものと考えているが、料金改定による値上げを前提とするものではない。

問 収集処理経費の増加要因は。

答 人件費・燃料費・収集車両の減価償却費が年々増加している。

問 事業系一般廃棄物の7円引き上げの根拠と、事業者への影響、事業者数、事業への周知方法は。

答 現行52円のうち、38円が柳泉園の処分費であり、残りの14円を使用料・手数料の適正化方針による上限1.5倍に改定するもの。収集事業者数は51社、排出事業者数は把握していない。非常に社会情勢が厳しい中で事業者負担をかけるものになるため、施行までの半年、しっかり周知していく。

【結果】賛成全員で可決

予算特別委員会の審査から

令和4年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

第2回臨時会

◆一般会計(第2号)

【主な補正内容】

新型コロナウイルスワクチン接種事業費の追加

【主な質疑】

問 接種券の印刷を指名停止中の業者へ委託することについて市の見解は。

答 本件接種券や予診票などの原版を持ち、軽微な修正により最速で対応できる現在の事業者に発注する。業者の選定に関し、担当部署にて調整を重ねてきたが、国が示す期間内に業務を行う時間的な制約から他社への変更ができず、指名停止基準に定めるやむを得ない事由に該当すると考える。

問 見解は。

答 集団接種会場であったはならない誤接種が発生したことについて、心よりおわびを申し上げる。誤接種を防止し、予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリストが国からも示されており、これを接種実施医療機関及び集団接種会場運営事業者に周知・徹底を図っている。4回目実施の際は、同様の事故が起らないよう、改めて手順の確認をし、安全な接種を心がけてまいりたい。

【結果】賛成多数で可決

第2回定例会

◆一般会計(第3号)

【主な補正内容】

子育て世帯生活支援特別給付金の追加

【主な質疑】

問 市独自の乗せ支援に対する考え方は。

答 事業者の方々の実態状況を踏まえながら、新たな対策についてはスピード感を持って対応していく。

問 生活保護世帯の高校生世帯について

問 周知・申請は。

答 チラシを活用し周知に努める。児童手当を受給している世帯の高校生に関しては、同時にプッシュ型で支給できると考えている。

プッシュ型支援について

問 前回の生活支援特別給付金申請者に対するプッシュ型支援の検討は。

答 前回とは別の給付であるため、考えていない。

【結果】賛成全員で可決

◆一般会計(第4号)

【主な補正内容】

新型コロナウイルス感染症対策に係る各種事業の追加、超過交付返還金の精算

【主な質疑】

問 評価、未執行額の原因は。

答 第1弾と第2弾の合計決済総額引額で約4億8千万円の経済効果に加え、キヤッシュレス決済の取扱い

令和4年度一般会計補正予算(第2号～第4号)の概要

補正予算	補正内容	金額
第2号	・新型コロナウイルスワクチン接種事業費の追加	2,900万円
第3号	・子育て世帯生活支援特別給付金の追加	2億300万円
第4号	・新型コロナウイルス感染症対策に係る各種事業の追加 ・超過交付返還金の精算	2億689万2,000円
一般会計予算現額		※775億5,979万2,000円

※予算現額は補正予算(第1号～第4号)を含みます。

所が250か所増加するなど、普及促進に寄与した。未執行額については、オミクロン株の感染拡大により、特に決済金額単価が高い飲食業やサービス業などの消費活動にブレーキがかかったことなどが要因と考える。

券として約1億4千万円が利用されている。また、エッセンシャルワーカーの方々に日頃の献身的な取組に対する感謝の気持ちをお伝えできたものと考えている。住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業について

\*リーフレット「子どものマスクの着用について」厚生労働省・文部科学省のリーフレット。本市及び本市教育委員会のホームページにも掲載している。

**陳情の結果**  
( )は付託委員会

**採択**  
○子どもが意見表明しやすい環境づくり及び当事者の声を聞く機会を設けることを求める陳情 (文教厚生)

**趣旨採択**  
○子どもの健やかな成長のため、教育現場でのマスク着用について幅広い理解とその周知を求める陳情 (文教厚生)

**不採択**  
○「農のプラットフォーム」の

第2回臨時会・第2回定例会 議案の議決結果一覧

○賛成 × 反対

件名	会派										結果
	自由民主党西東京市議団(10)※1	西東京市議会公明党(5)	日本共産党西東京市議団(4)	立憲フォーラム(2)	生活者ネットワーク(2)	無所属①(1)	無所属②(1)	無所属③(1)	無所属④(1)	無所属⑤(1)	
第2回臨時会											
補正予算 ・一般会計(第2号)	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可決
その他 ・市税条例の一部を改正する条例の専決処分について ・都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について											賛成全員 承認
第2回定例会											
補正予算 ・一般会計(第3号) ・一般会計(第4号)											賛成全員 可決
条例改正等 ・国民健康保険条例の一部を改正する条例 ・介護保険条例の一部を改正する条例 ・廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例											賛成全員 可決
その他 ・工事請負契約の締結について ・市道路線の認定について(11件)											賛成全員 同意 可決
議員提出議案 ・国会における憲法論議の推進と国民的議論を求める意見書 ・消費税のインボイス制度の再考を求める意見書 ・沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を埋立てに使用しないことを求める意見書	○	○	×	○	×	○	×	×	○	○	可決 可決 否決

※1 議長は採決に加われないため、採決時は9名

構築立ち上げの陳情  
(建設環境)

次回定例会のお知らせ

第3回定例会は令和4年8月29日(月)から開催予定です。詳細は、決まり次第ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

■請願・陳情の提出期限  
請願・陳情は随時受け付けていますが、第3回定例会中に審査を行うためには、8月22日(月)までにご提出をお願いします。  
※定例会開催予定日に変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

オンライン会議



広報委員会では、会議のオンライン化を試行しています。また、議会だよりの原稿なども議会資料閲覧システムを利用して確認を行うなど、タブレット端末の利用を推進しています。

議員の寄附行為は禁止されています

議員は、選挙区内の方にお金や物を贈ったり、時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことは禁止されています。実費が伴う行事や会費が必要な催しを案内する際には、会費を明示してください。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



会議録の公開予定

会議名	冊子	ホームページ
・本会議	・情報公開コーナー ・議会図書室 ・市内図書館	8月下旬
・常任委員会 ・議会運営委員会	・情報公開コーナー ・議会図書室	11月下旬
・予算特別委員会		

**会議の開催状況**  
(令和4年4月～6月)

4月  
19日 広報委員会  
20日 議会運営委員会  
25日 第2回臨時会・本会議 (議案上程、付託、委員審査報告、議決、予算特別委員会(正副委員長互選)、議会運営委員算特別委員会(正副委員長互選)、議会運営委員報告)

5月  
26日 広報委員会  
31日 議会運営委員会

6月  
3日 第2回定例会・本会議 (議案等上程、議決、付託、予算特別委員会(正副委員長互選)、議会運営委員会、広報委員会)

7日 本会議(一般質問)  
6日 本会議(一般質問)

8日 本会議(一般質問)  
9日 本会議(一般質問)  
10日 企画総務委員会、建設環境委員会  
13日 文教厚生委員会  
14日 予算特別委員会  
15日 予算特別委員会  
16日 議会運営委員会  
21日 議会運営委員会、本会議(委員会審査報告、議員提出議案上程、議決、報告)

編集後記

原稿執筆の7月末時点では、ロシアによるウクライナ侵略は未だその終結が見通せず、世界中で飼料価格の上昇、小麦価格の上昇など、食糧危機を引き起こす兆候が見え始めています。わが国においても、物価の高騰などの影響が目に見えてきており、市議会でも生活困窮世帯の支援など、市民の生活に直接関わる議案が成立しています。市議会としても、生活にお困りの方が、1人でも少なくするように努力しています。お困りごとなどありましたら、市議会まで皆さまのお声をお寄せください。